

血漿サンプルの Olink Target48 解析業務 単価契約

実施方針

1. 導入の背景及び目的等

今回、国立循環器病研究センター（以下、当センター）は研究を実施するにあたり血清・血漿中のバイオマーカーの絶対定量解析を行うことでタキシフォリンの効果を確認するために血漿サンプルの Olink Target48 の解析が必要となるため調達を行うものである。

2. 調達概要

1) 導入計画及び数量

血漿サンプルの Olink Target48 解析業務 単価契約

2) 調達方法

委託

3) 導入予定時期

契約締結日～令和9年3月31日

4) 導入場所

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

5) 設置条件・業務履行場所の条件

情報提供のために必要な場合は当センターと調整の上、現場視認により確認されたい。

3. 基本的要求要件・業務概要

解析条件は以下のとおりとする。

1) 解析サンプルの内容

① 種類：血漿（1検体 20uL 以上）

② 数量：217 検体

解析サンプルは発注者より提供する。その際、臨床的知見から感染性の疑いがある場合はサンプル提供時に情報を共有する。また、未利用や解析で使い切れなかった解析サンプルは、発注者の返却指示があるまで、受託者で適切に管理・保管を行うこと。

2) 神経変性疾患に関連した 42 の微量タンパク質の比較定量を行うことを目的とし、以下の解析用務を行うこと。

- ・解析サンプル前処理（96 ウェルフォーマットの分注作業、サンプルランダムマイゼーション）を行い、Olink Target48 解析を行うこと。
- ・専用ソフトウェアでの一次解析を行うこと。

詳細は下記のとおりとする。

① 受託者は、下記の試薬キットおよび機器を標準プロトコールに基づいて使用し、解析を実施すること。

解析に使用する機器、ソフトウェア、試薬は受託者が準備し、使用すること。

また、解析は日本国内の施設で実施すること。

機器：Olink Proteomics 社製 Olink Signature Q100

解析ソフトウェア：Olink Proteomics 社製 Olink NPX Signature software

試薬：Olink Proteomics 社製 Olink Target 48 Neurodegeneration

② 解析ソフトウェアを使用して、データ品質チェックおよびデータ解析を行うこと。

③ データ品質チェックは次の通り実施すること。

- ・3つの内部コントロールの標準偏差がそれぞれ 0.2 以内である場合に Run QC をパスしたと見なす。
- ・各検体において、2つの内部コントロールの中央絶対偏差が ± 0.3 以内を示す検体についてサンプル QC をパスしたと見なし、この基準に満たない検体については「Warning」とする。

④ 生データ（Ct 値）から相対定量値（NPX 値）の変換を実施し、エクセル形式にエクスポートすること。

⑤ グループ情報に基づいた統計解析を実施し、その結果を報告書に記載すること。

3) 提出物

解析結果を以下の様式で提出すること。

- ・解析結果報告書（電子媒体）
- ・解析結果データ一式（エクセルファイル）
- ・生データファイル（.q100）

納品場所：国立循環器病研究センター 認知症先制医療開発部 服部頼都

4) その他

作業遂行上問題が生じた場合や作業実施継続が困難となった場合は、速やかに発注者に連絡を行い、その後の対応を協議すること。

疑義が生じた場合は、両者協議の上対応すること。

4. 提供を求める資料

「3. 基本的要求要件・業務概要」を満たす業者について、提供可能な範囲で下記に掲げる一般的な参考資料その他の資料等の提供を求める。全ての項目に回答する必要は無い。

- ① 提供者に関する情報（会社案内等）
- ② 調達仕様等を作成するための技術提案・仕様書案
- ③ 技術提案に関する参考資料（定価・導入実績等を含む）
- ④ 提案を実現するために必要な費用に関する資料
- ⑤ カタログ等
- ⑥ <設置条件・業務履行場所の条件>に関する資料
- ⑦ 納入に要する期間に関する資料
- ⑧ 消耗品、光熱水量に関する資料
- ⑨ 保守・障害支援体制に関する資料
- ⑩ その他必要と思われる資料

5. その他

- ① 提供者に対し、必要に応じ本提供資料の記載内容等についてヒアリング等を行う場合がある。
- ② 本案件にかかる内容は予定であり、検討の結果、変更又は調達が中止されることがある。